

1. 単元名 SDGs の達成に向けて ～自分たちからできる給食のフードロスへの取り組み～

2. 単元の目標

- ・世界—日本—沖縄—北谷町—北谷中学校の視点からとらえた「いろいろな食事情」についての現状を理解し、発表用のパワーポイントのワークシートにまとめることができる。(知識・技能)
- ・「いろいろな食事情」について調べていく過程において、課題（廃棄されている食材の種類や量等）を見出し、その課題についてどのような対策があるのか、情報を収集、整理、分析し、発表用のパワーポイントにまとめることができる。(思考・判断・表現)
- ・自分たちが食べ残した給食の残量（特に牛乳）を減らすために、グループのメンバーと協力しながら生産者の想い、給食センターの皆さんの想いをくみ取り、自分ができるフードロスへの取り組み（＝給食を残さない）ができる。(主体的に学習に取り組む態度)

3. 単元について

(1) 教材観

- 本単元では、「働くことの目的」、「心と身体への食べ物の働き」、「SDGs—持続可能な開発目標—とは？」を組み合わせた教材として取り上げる。
- 生産者もしくは給食センターの方を招き、コロナ禍における学校行事の中止によって体験できなかった「職場体験の事前学習」的な要素も加え、やりがいや喜びが働く意欲につながっていることへの理解も期待できる。
- 生徒一人一人が本校の給食残量の実態を知ること、持続可能な開発目標に向けて学校生活の中で自分事として課題解決にむかう姿勢が期待できる。
- 職員を含めたフードロス活動の取り組みとして、社会参画の一翼を担った達成感や充実感を体験できる良さがある。

(2) 学校観・生徒観

- 生徒は、本校がユネスコスクール認定校と知っている割合が低い。その主な要因は2つ推測される。1つ目は本校がユネスコスクール認定校ということを職員の異動などにより、全体として周知基盤がしっかりできていないこと。2つ目に、総合的な学習の時間の内容が他の学校のものあまり変わらず、学校の実態にあわせた本校独自の取り組みがマンネリ化している。
- 生徒会活動や委員会活動の中でもSDGsを意識した取り組みを行っているが、働き方改革の影響もあり、あまり力を入れていない委員会も存在する。したがって、学級への周知もままならない状況である。そんな中でも、給食委員会は毎日各学級が手を付けていないお米やパン、おかず、牛乳を仕分けし、全体からでる給食の余った量を職員と一緒に処理している。特に牛乳は平均にして、毎日4割（在籍者数約550人に対し平均約180個）の生徒が飲まない状況にある。

- 給食委員会としては、毎日出る牛乳の残量を減らしたいと考えており、担当職員の協力のもと、今年の6月には中体連前における栄養指導、7月のある1週間「完食コンクール」の取り組み、給食担当職員から職朝会議において学級担任へ牛乳を含めた給食を残さないよう依頼をしたが、一時的な改善は見られたものの結果的には持続できず、現在手をこまねいている状況である。しかし、この現状を知っているのは一部の生徒（給食委員会）及び職員であり、ほとんどの学級は知らない。
- 世界的社会問題にもなっている先進国によるフードロス。日本における学校給食が抱えるフードロスの課題について、ユネスコスクールとして本校が取り組む意義は大きい。

(3) 指導観及びESDとの関連

○本単元の指導に当たっては、まず初めに職員の意識をSDGsの視点でどのように授業を行うか、をテーマにした「校内研修」(10/7)を展開する。6時間の計画のうち4時間はホスト職員(伊佐)がリモートを運用した授業展開を行う。そのため、各学級に担任(副担任)が入ることになる。つまり、ホスト(伊佐)の職員による授業だけではなく、本校の課題でもあるユネスコスクールで働く者として職員の育成も兼ねなければ、職員自身も自分事として捉えることができないと考えたからである。ホスト職員(伊佐)の進行にそって授業を行うことで、「ESDの視点」や「学習を通して育てたい資質・能力」、「変容を促すESDの価値観」や「達成が期待されるSDGs」の繋がりを実体験することが可能だと考えた。これらのことを踏まえた上で、下表のような学習内容で授業を行った。

単元計画 (めあて)	学習・活動内容	指導観・学習への支援 (ESDとの関連)	評価 (△) 備考 (・)
11/2 (火) 6校時 14:35~ オリエン テーション	<p>めあて：SDGsの達成にむけて、自分たちができることを決めよう。</p> <p>(1) 「SDGsで地方創生」のPPをみながら、ワークシートをペアでまとめる。</p> <p>(2) 17のSDGsを電子黒板及び紙で提示。 (1クラス9枚×4人=36+教師用10枚=46枚準備) 本校で課題になっていることは何で、それを解決できることは何なのか、各グループで1つ決める。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>学級として1つ学級(学校)の課題を挙げる</p> <p>(3) ふり返り&次時予告 課題を板書(可視化)。 前もって級長が引いていたクジ番号のテーマの答えを配属職員が伝え、学校全体にかかわる課題解決のための活動であることを伝える。</p>	<p>(1) 実際に現在、現実になっている事象の映像を見ることで、自分たちの未来がこうなるのだろうというイメージを持たせる。(未来を予測して計画する力)</p> <p>(2) エネルギー問題(電気の消し忘れ、水の使い方等)、1人ひとりが意識して取り組めば解決することではなく、学級として学校全体の課題として給食のフードロスに気づかせたい。(そのためには配属されている職員との共通認識を前提に)職員は机間指導を行い、学級として1つの課題提示を示すことで、課題の共通認識ができるようにする。(コミュニケーション力)(進んで参加する態度)</p> <p>(3) ふり返りシートを記入させることで、本時の学習内容を自分事として捉えさせ、次時や今後の行動につなげていくようにする。(幸福感を重視)</p>	<p>(思判表) ②</p>

単元計画 (めあて)	学習・活動内容	指導観・学習への支援 (ESD との関連)	評価 (△) 備考 (・)										
1 時間目 ～ 2 時間目 11/9(火) 5 校時 ～ 6 校時	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> めあて：食事情について調べ、わかりやすくまとめてみよう。 </div> <p>(1) SDGs の 2 「飢餓をゼロに」をテーマにしたグループ調べ学習。1 学級 5 人編成×7 グループ (35 人学級) (もしくは、6 人編成可能)</p> <p>(2) 各自 i-pad を活用しながら、①指定されたテーマについて情報を精査し、i-pad 内の①<u>ワークシートにまとめる。</u></p> <p>①世界の現状と課題 (発展途上国)</p> <p>②日本の現状と課題 (都市部・地方)</p> <p>③沖縄の現状と課題 (都市部・離島へき地)</p> <p>④北谷中校区内 3 小学校の現状と課題</p> <p>⑤北谷町内の学校の現状と課題 (2 中学校)</p> <p>・「いろいろな食事情」についての現状を理解した上で課題を見つける。その課題 (廃棄されている食材の量がどのくらいなのか等) についてどのような対策があるのか、情報を収集、整理、分析し、発表用のパワーポイントにまとめる。集めた資料 (写真やグラフ、作成したグラフなど) をダウンロードしたりコメントを残しながら、発表用のパワーポイントの②<u>ワークシートにまとめる。</u></p> <p>(3) ふり返り & 次時予告</p> <p>○給食センター内の受け持ちが違う 5 人のゲストティーチャー (GT) の話をクラス別に分かれて聞いたり質問したりするため、メンバー 5 人それぞれどの GT の話を聞きに行くのか、質問を考えて決めておく。</p>	<p>(1) 主体性を持たせながら、他者と協力する態度をつけさせたい。(他者と協力する態度)</p> <p>(2) うまく役割分担が機能しないメンバーによるグループもしくは、何から手を付けていいのかわからないグループもあると想定される。限られた時間内での取り組みを可能にするため、教師による支援も必要である。</p> <p>・プレゼンのレイアウトを統一化することにより、スムーズに PP の作成が可能となる。そのための準備として、</p> <table border="1" data-bbox="775 875 1331 1115"> <thead> <tr> <th>様式など</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①PP の枚数 (20 以内)</td> <td>誰が見ても分かりやすい</td> </tr> <tr> <td>②文字の大きさ</td> <td>すい字の大きさと、</td> </tr> <tr> <td>③発表時間 (2～3 分)</td> <td>説明の分かりやすさ</td> </tr> <tr> <td>④役割分担</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>MANABI BOOK に上記の情報を記載し、グループメンバーの各々が自分の役割をしっかりと理解し、何をどのようにすればよいのかをサポートできるよう助言を行う。(他者と協力する態度) 教師はリーダーが困らないよう机間指導を行う。メンバーによっては、2 人で一つの調べ学習を行うなど多様な形態をとってもよいとする。(連携性)</p> <p>(3) ふり返りシートを記入させることで、本時の学習内容を自分事として捉えさせ、次時や今後の行動につなげていくようにする。(幸福感を重視)</p>	様式など	内容	①PP の枚数 (20 以内)	誰が見ても分かりやすい	②文字の大きさ	すい字の大きさと、	③発表時間 (2～3 分)	説明の分かりやすさ	④役割分担		<p>(知・技)</p> <p>①・②</p> <p>(主体的)</p> <p>①</p> <p>(思判表)</p> <p>②</p>
様式など	内容												
①PP の枚数 (20 以内)	誰が見ても分かりやすい												
②文字の大きさ	すい字の大きさと、												
③発表時間 (2～3 分)	説明の分かりやすさ												
④役割分担													

【補足】

①②で書かれている発表用のパワーポイントのワークシートとは、「google スライド」を指す

単元計画 (めあて)	学習・活動内容	指導観・学習への支援 (ESD との関連)	評価 (△) 備考 (・)
3 時間目 11/16(火) 5 校時 14:00 ～ 14:50	めあて：食事情を知った上で、いろいろな立場の「想い」を感じよう。 ○ <u>(会場に当たっている学級) ホストによる号令</u> ○ 黒板に GT の業種及び氏名を書いておく。 <u>(配属された職員が板書)</u> ○ 配属されている職員が司会を行う ○ 活発な意見交換を目指すために、フードロスに繋がるような質問や生徒自身の想い、また配属されている職員も一人の親 (大人) として意見を述べる。 ○ ふり返り & 次時予告	○ 自分たちが食べ残した給食の残量 (特に牛乳) を減らすために、生産者の想い、給食センターの皆さんの想いをくみ取り、自分ができるフードロスへの取り組み (= 給食を残さない) をしたいという意欲を持たせたい。 <u>(世代間の公正)</u> ○ 配属されている職員は、路線がずれないように (建物の老朽化による立て直しはいつするのか等) に会の進行を司る <u>(公平性・有限性・相互性)</u> ○ ふり返りシートを記入させることで、課題解決のための行動につなげていくようにする。 <u>(世代間の公正)</u>	(思判表) ② (主体的) ② (知・技) ②

11月10日(水)に、4業種の GT へ以下の内容と各学級から出された質問リストを、ファックスで送信し、回答準備のお願いをしました。

記

(1) 当日の日程：11月16日(火)

13:30～13:45 (約15分間) 1階校長室にて顔合わせ

13:45～13:50 (約5分間) 会場へ移動 ①

13:50～13:55 (約5分間) エスコートの生徒と共に各教室へ

13:55～14:00 (約5分間) 準備

14:00～14:50 (約50分間) 講義 ②

15:00～ 解散～お疲れ様でした<m(..)m>

(2) ゲストティーチャー (GT) 学級と講師名およびテーマ

2年1組：JICA 沖縄 井上栄さん (世界の現状と課題)

2組：沖縄県教育庁生涯学習課 神村智子主事 (日本の現状と課題)

3組：北谷町教育委員会 ^{まじきなかねひこ} 眞境名兼彦主事 (沖縄の現状と課題)


4組：北谷町給食センター 大城敦子さん (北谷中校区3小学校の現状と課題)

5組：北谷町給食センター ^{てつほる} 仲里哲治さん (北谷町内2中学校の現状と課題)

① 1名生徒が GT を多目的室から割り当てられた学級へエスコート
② 会場になっている学級 (ホスト学級) が号令をかける。終わりの号令時は「立腰」
→「ありがとうございました！」

(3) 時間配分 (50分) <目安>

14:00～14:03	14:03～14:35	14:35～14:45	14:45～14:50
自己紹介 (3分以内)	質疑応答 (約30分間)	〇〇の仕事について (約10分間)	振り返り・感想書き (約5分間)

<p><授業前></p> <p>① 接待：担外 A ② カメラ：担外 B ③ 全体管理：学年主任 ④ 担任： (a) グループ内で1組～5組のどの GT 講話を誰が聞きに行くのかを最終確認&サポートが必要な生徒へ指示。 (b) MANABI BOOK(MB)、筆記用具を持たせて移動させる。</p> <p><授業中></p> <p>視聴：担任 巡回：学年主任、担外教師 A 撮影：担外教師 B</p> <p>*新聞社（2社が来るかも？） 担任：撮影 OK か生徒へ事前確認 対応：担外 B</p> <p><5校時終了時></p> <p>① ホスト学級が終わり、 命令をかける。 ② 休み時間、MB をもって自分の学級に戻る。</p> <p><6校時></p> <p>① 6校時、i-pad の google スライドを起動。プレゼン作成。MB の P-12～P-13 に付け足す情報を確認した後、プレゼン作成にかかる。</p>	<p>の 最終)</p> <p>..</p> <p>5班 (5学級 人) で揃えた な場合、 11/9 付</p> <table border="1"> <tr><td>班人数</td></tr> <tr><td>25</td></tr> <tr><td>26</td></tr> <tr><td>25</td></tr> <tr><td>25</td></tr> <tr><td>25</td></tr> <tr><td>25</td></tr> <tr><td>25</td></tr> <tr><td>25</td></tr> <tr><td>176</td></tr> </table>	班人数	25	26	25	25	25	25	25	25	176
班人数											
25											
26											
25											
25											
25											
25											
25											
25											
176											
<p><今後のスケジュール></p> <p>11/23 (火) 勤労感謝の日 11/30 (火) 修学旅行説明会 12/7 (火) ①給食委員会からの明治乳業さんへのインタビュー動画を視聴。 →めざず生徒像：企業の「想い」に共感し、自分事として行動できる生徒。 ②スライド作成 →提案：i-pad の持ち帰り (週末?) 12/21 (火) ①学年発表 ←事前に学活等で学級代表を決めておく。 ②山形市立千歳小学校との交流会</p>	<table border="1"> <tr><td>班人数</td></tr> <tr><td>35</td></tr> <tr><td>35</td></tr> <tr><td>35</td></tr> <tr><td>35</td></tr> <tr><td>35</td></tr> <tr><td>176</td></tr> </table> <p>生徒が座る机や 講話を聴くのか の朝、紙上で報 使いに気を付け ゼンに活かす。 指導をお願いし</p>	班人数	35	35	35	35	35	176			
班人数											
35											
35											
35											
35											
35											
176											

単元計画 (めあて)	学習・活動内容	指導観・学習への支援 (ESD との関連)	評価 (△) 備考 (・)
4 時間目 ～ 6 時間目 ↓ 3 時間 (配分) 11/16(火) 6 校時 12/7 (火) 5～6 校時	<p>めあて：これまでの食事情の取り組みについて、グループメンバーと協力してプレゼンを完成させよう。</p> <p>(1)「教師が作った PP」を見せ、プレゼンがどのようなものなのかをイメージさせる。</p> <p>(2) グループのメンバーと協力しながら、これまでの学習で集めた資料や感想などを i-pad の PP 機能を使いながら、各自が割り当てられた分をまとめる。</p> <p>(3) メンバーはリーダーのクラウドに (i-pad) データを提出し、リーダーはレイアウト資料を参考に整理を行ったあと、全員で発表 (PP の動作も含めた) の練習をする。</p> <p>○ふり返り & 次時予告</p>	<p>○沖縄明治乳業さんへのインタビュー動画 (予定) やユネスコスクールとしての北谷中学校の実態についての PP を紹介。PP 最後のシートでは、生徒自身が「自分事」としてとらえられるよう、沖縄明治乳業のみさんの声 (メッセージ) をのせる。そうすることで、行動 (フードロス活動) につながられるように持続可能な意欲や行動力を育てたい。</p> <p>○内容の質や見やすい構成に意識させ、相手意識をもたせるようにしたい。(多様性・相互性・責任性)</p> <p>(未来予測・システムシンキング・コミュニケーション能力・進んで参加する態度) (幸福感の重視)</p>	<p>※担外 A が約 20 分程度の PP を zoom を使って発表</p> <p>(思判表)</p> <p>②</p> <p>(主体的)</p> <p>①</p> <p>(知・技)</p> <p>②</p>

<p>1 新規クラスルームの開設について</p> <p>12月21日(火)5校時に2学年で学級代表による発表会があります。そのためのクラスルームを新規でつくってあります。</p> <p><確認方法&入り方>の手順</p> <p>① Google クラスルーム</p> <p>② + ボタンを押す</p> <p>③ クラスに参加</p> <p>④ クラスコードを入力</p> <p>→ ○○○○○</p> <p>⑤ 右上の「参加」を押す</p> <p>⑥ 参加完了</p>	<p>2. Google スライドの中身について</p> <p>◎以下の点に注意して作成させてください。</p> <p>(1)MANABI BOOK (MB)P11 を参照しながら、各クラス指定されたテーマを軸 (中心) にしたスライドにすること。</p> <p>(2)11/16 (火) のゲストティーチャー (GT) から得た情報を使用する際は、自分の学級のテーマに沿ったものと結び付けた資料 (スライド) にすること。</p> <p>(3)フェイク (嘘) 情報に気を付けること。</p> <p>①11/16 以降、学級テーマについて自主的主体的に調べ、知り得た正しい出所の情報も含めた発表すること。</p> <p>②GT とのやり取りの中で、疑問に思ったことについて自主的主体的に調べ、知り得た正しい出所の情報も含めた発表すること。</p> <p>(4)GT の話を聞いて自分が感じたこと、これまでの食品ロスに対する学習において、フードロス削減のために自分が起こしたい行動「My 宣言」を1人1枚のシートにまとめたスライド (発表) にすること。</p>
--	--

<p>3 北谷中フードロスのロゴマーク投票について</p> <p>11/16 (火) 2年2組のGT 神村智子先生の授業で「食品ロス削減 ロゴマーク・キャッチフレーズを考えよう。」の取り組みにおいて、良い作品がいくつかあった。以下の手順で決定をしたい。</p> <p>① 生徒会&給食委員会による選考および候補の設定 (ロゴマーク & キャッチフレーズの候補をあげる)</p> <p>② 中央委員会&学級会で承認 (全学級で承認をとり、給食委員会を中心にロゴマークやキャッチフレーズを使用)</p> <p>③ 北谷中学校としての食品ロスのロゴマーク (認定期間1年間) 決定→毎年イベントとして取り組む</p>
--

単元計画 (めあて)	学習・活動内容	指導観・学習への支援 (ESD との関連)	評価 (△) 備考 (・)																																						
9 時間目 12/21 (火) 5 校時	めあて：各学級の食事情についてのプレゼンを聞き、自分にとっての持続可能な開発目標 (「My 宣言」) を決め、そのためにどのような行動をとっていかを自分に宣言しよう。 ○司会進行は配属された職員が行う。 ○→各学級代表による発表	○声の大きさや話すスピードに気をつけさせながら、グループメンバーと協力し助け合って発表ができるよう意識させる。	(思判表) ② (主体的)																																						
13:35 ～ 14:30 (5分 延長)	<p style="text-align: center;">＝確認事項＝</p> <ul style="list-style-type: none"> ○5 校時：13:35～14:30 (5 分延長) / 休み時間：14:30～14:45 (15 分間) ○発表時間は 10 分程度 ○代表者の教室移動セッティング及びコメント書きの時間は、5 分程度。 ○学年主任：計時係 ○担外 B：2・3 の補充 ○担外 A：6 校時 Zoom&会場セッティング、千歳小学校との最終調整 ○学年主任・担外 A：北谷中代表学級選定(15 分間の休み時間に該当学級へ連絡) <p style="text-align: center;">学級の各代表グループは、筆記用具を持参して多目的室に集合</p>		①・②																																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>1 組代表</th> <th>2 組代表</th> <th>3 組代表</th> <th>4 組代表</th> <th>5 組代表</th> <th>目安時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2-2</td> <td>2-3</td> <td>2-4</td> <td>2-5</td> <td>2-1</td> <td>13:35-13:45</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>2-3</td> <td>2-4</td> <td>2-5</td> <td>2-1</td> <td>2-2</td> <td>13:50-14:00</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>2-4</td> <td>2-5</td> <td>2-1</td> <td>2-2</td> <td>2-3</td> <td>14:05-14:15</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>2-5</td> <td>2-1</td> <td>2-2</td> <td>2-3</td> <td>2-4</td> <td>14:20-14:30</td> </tr> </tbody> </table>							回数	1 組代表	2 組代表	3 組代表	4 組代表	5 組代表	目安時間	1	2-2	2-3	2-4	2-5	2-1	13:35-13:45	2	2-3	2-4	2-5	2-1	2-2	13:50-14:00	3	2-4	2-5	2-1	2-2	2-3	14:05-14:15	4	2-5	2-1	2-2	2-3	2-4	14:20-14:30
回数	1 組代表	2 組代表	3 組代表	4 組代表	5 組代表	目安時間																																			
1	2-2	2-3	2-4	2-5	2-1	13:35-13:45																																			
2	2-3	2-4	2-5	2-1	2-2	13:50-14:00																																			
3	2-4	2-5	2-1	2-2	2-3	14:05-14:15																																			
4	2-5	2-1	2-2	2-3	2-4	14:20-14:30																																			
○ふり返り&次時予告 →コメントシートの回収は、担任裁量で行い、6 校時の準備に充てる。		○ふり返りシートにしっかり深い学びができたかどうかみとる。深い学びがどういう状態なのかの説明を行うことで、次時の学習内容につなぐようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">(責任性) (他者と協力する態度) (幸福感)</div>																																							

6 校時 (14:45～15:45) 学年 Zoom ミーティング ID : 000 0000 000 パスコード : 000 000

単元計画 (めあて)	学習・活動内容	指導観・学習への支援 (ESD との関連)	評価 (△) 備考 (・)
12/21(火) 6校時	<p>めあて：SDG s 2 番「飢餓をゼロに」フードロスの取り組みについて、山形県山形市千歳小学校との交流会を通して、お互いの「My 宣言」を聞いていろいろな考えを受け入れ、より良くしようとする行動を取る、「新しい価値の創造」を作ろう。</p> <p>【多目的室】</p> <p>○学年委員長及び副委員長が司会進行を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 自己紹介 (千歳小学校→北谷中学校) フードロスについての発表 <ol style="list-style-type: none"> 千歳小学校 (約 15 分間) 北谷中学校 (約 15 分間) 意見交換 <ol style="list-style-type: none"> 考える時間 (約 10 分間) <div data-bbox="363 922 790 1137" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・参考になったと思ったところ ・疑問に思ったところ ・その他 (もう一度確認したいところ) </div> 意見交換会 (約 10 分間) 「MY 宣言」の発表 北谷中学校→千歳小学校 校長先生のあいさつ 千歳小学校→北谷中学校 終わりのあいさつ 北谷中学校で全体終了の号令 	<p>【各学級】</p> <p>Zoom による北谷中学校と千歳小学校とのやり取りを視聴。</p> <p>ワークシートにメモを取りながら、分かったことや疑問に思ったことについてメモをとる。</p> <p>※学級担任の先生は机間指導などを行い、静かに視聴できる環境をつくる。</p> <p>○山形県の千歳小学校との交流会、ユネスコスクールとして自分事としての活動を意識させるためにふり返しシートに自己評価を記入。</p> <p>(責任性) (他者と協力する態度) (幸福感)</p> <p>→ふり返しシートは切り取り、担任が回収管理し、コピーを担外 AB へ渡す。</p> <div data-bbox="951 1350 1185 1467" style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>別紙参照</p> </div>	<p>(思判表)</p> <p>② (主体的)</p> <p>①・②</p>

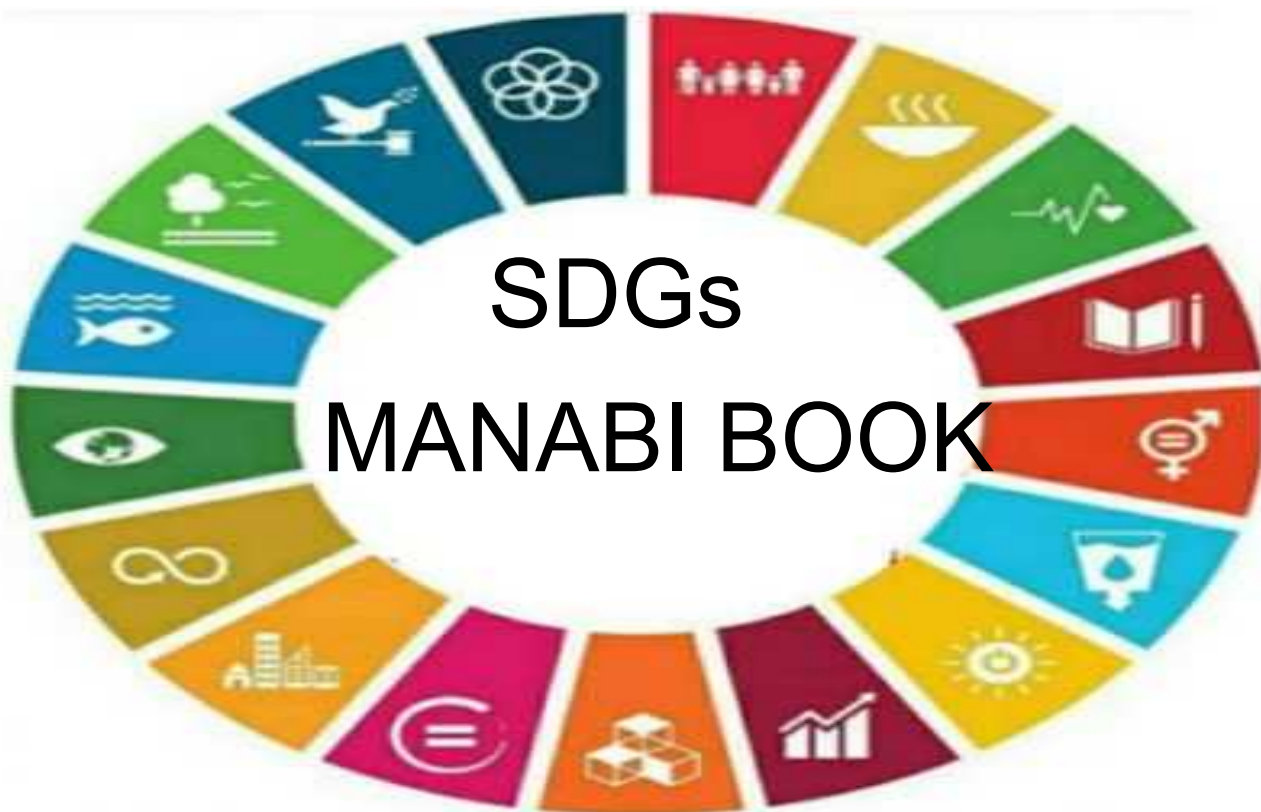
= 確認事項 =

- ① 6校時は 14:45～15:45 (60分間) になる。(千歳小学校の時間に合わせるため、本校でのチャイムはなし)
- ② コロナ感染防止のため、机をグループ化にしない。
- ③ 北谷中学校代表は時間の関係上 (約 15 分間の発表) 2～3 グループ。決定の報告は 5 校時終了後、学年主任が通達し、選ばれた学級代表は多目的室に来て最終の準備をする。他の学級代表グループも多目的室に来て所定の席に着席する。
- ④ 学級で待機している生徒は、自分の学級で Zoom に参加 (学級の様子を伝えるために、ビデオオン・マイクオフの状態)
- ⑤ 意見交換会があるが、時間の関係上学級代表の生徒たちで行う。

達成が期待されるSDGs	1. 貧困の撲滅 2. 飢餓の解消 3. 健康と福祉 4. 教育 8. 経済成長と雇用 12. 生産と消費 17. グローバル・パートナーシップ
--------------	--

4. 単元の評価規準

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
<p>①フードロスに関する各国・各地域の現状について理解している。</p> <p>②学んだり、調べたりした知識について系統づけながら、まとめる技能を身につけている。</p>	<p>①食に関わるいろいろな立場の人たちの想いを聞いて、自分たちが取り組めることは何なのか考えることができる。</p> <p>②集めた情報を整理、分析して、まとめSDGs MANABI BOOKやパワーポイントを使って、学習したことを分かりやすく表現している。</p>	<p>①グループの学習テーマに対し、仲間と協力しながら自分が割り当てられた内容についてしっかり取り組もうとしている。</p> <p>②調べたテーマを発表することで、聞いている相手が、それぞれ自分にできることは何かを考え、自分自身に向けて宣言しようとしている。</p>



「MY 宣言」

私は SDGs の「 _____ 」という目標において、
(_____)の活動に取り組むことを誓います。

— 「宣言」とは、自分はそう考えている、そういう方針でいく。という意味 —

目 次

- P 1・・・ SDGs ロゴ
- P 2-4・・・ オリエンテーションシート
- P 5-6・・・ ①テーマに関する情報を集めよう
- P 7-8・・・ ②テーマに関する情報を集めよう
- P 9-10・・・ ③ゲストティーチャー用メモ
- P11 -13・・・ ④⑤⑥発表のイメージをしてみよう
- P14 -15・・・ google スライドで準備しよう①②
- P16 -19・・・ ⑦学級内での発表
- P20 -22・・・ ⑧2 学年内での発表 (各クラス発表)

北谷中学校 2年 組 番

氏名 _____

17のSDGs(持続可能な開発目標)のロゴ紹介

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさも守ろう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう



Date:

北谷中学校 2 学年総合 SDGs 学習オリエンテーション

めあて： 学校生活を送る中で、自分たちができる SDGs の達成にむけて、できることを決めよう。

* パワーポイントを見ながら空所に入る適語を埋めましょう。

1. SDGs を直訳すると「持続()な開発目標」
2. 2015 年の国連サミットで決定。
3. SDGs とは、国連加盟国 193 カ国が 2016 年から()年の 15 年間で達成する行動計画のこと。
4. ()年に向けた()の大きな目標(ゴール)とそれらを達成するための具体的な 169 のターゲットで構成されている。
5. 2011 年度、アメリカの小学校に入学した子供たちの()%は大学卒業時に今は存在していない職業に就くだろうと言われていた。
6. あと、10 年～20 年で「消える職業」、「なくなる仕事」がでてくる。
アメリカの総雇用者の 47 の仕事が自動化される可能性が高いといわれている。

それでは、どのような仕事が誕生すると思いますか。グループのメンバーと相談して書いてください。

7. これからの社会で求められるのは……

これまでの社会	これからの社会
1. 工業化社会 2. 知識・技能の「習得」と「再生」 = 情報処理能力 3. 価値の持続継承 4. 一人のリーダーとフォロワー 5. 画一化・構造化された社会にキャリアを 合わせる	1. () 基盤社会 2. 知識・技能の「()」= 情報編集力 3. 新しい価値の() 4. () がリーダーシップを発揮 5. 個を軸に環境を選んで、() を切り開く

変化が激しい予測できない社会において、必要とされる知識・能力は？

() **続けられる人**

であり、その育成が必要。

8. 今、皆さんに必要なこと ～求められる「社会人基礎力」

(1)前に踏み出す力 → 主体性 ・ 働きかける力 ・ 「」

(2)考え抜く力 → 「」 ・ 計画力 ・ 創造力

(3)チームで働く力 → 発信力 ・ () ・ 柔軟性 ・

規律性 ・ 状況把握力 ・ ()

9. 日常の学習や部活を通して……

(1)自分だったらどうするか?→()に考える



(2)多様な意見に耳を傾ける

(3)最後まであきらめずにやりぬく

(4)「なぜ?」という課題意識を持ち探求する



といった経験の積み重ねで ()で必要な力を身につけることが大事。

10. 希望を語りませんか。

狩猟(1.0)時代→農耕(2.0)時代→工業()時代→()時代→Society5.0

サイバー(仮想)とフィジカル(現実)の空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立し人間中心の社会

11. 取り巻く環境はひとりひとりの行動と考え方が源となって生まれている。

(1)結果は「」が起こすついてくる。

(2)行動は「 や 」が元となっている。

これからは、自分の考えを押し()すのではなく、人と対話をし、

いろいろな()え方を受け入れ、お互いに、より()くしようとする行動をとる。

つまり「新しい価値の創造」をつくるため、「()び続けられる人」でなくてはなりません。

(1)複雑な問題を解決するために必要な姿勢は、大きく()つ。

1つ目は、「問題を()と切り離して関係ないことにしている」状態。

責任を取らなくていいし傷つかないかもしれない。でも、これでは現状は何も変わらない。

(2) 2つ目は、問題を()側から分析して、解決しようと試みる状態。

例えば、ゲーム中に起こることとして、「自分の正義を振りかざして他人の()を聞かない」ということが起こることもよくある。

(3) 3つ目は、自分自身が問題の中に入っている状態。つまり、自分が()を作り出している可能性がある、ということ。

自分のあり方や行動を()えることですべてが変わる。

失敗を恐れずチャレンジ(挑戦)を続けよう。

<振り返りシート・オリエンテーション>

(1) 分かったこと・気づいたこと

.....

.....

.....

(2) 今日の授業から、あなたはどのようなことを意識して行動しますか。

.....

.....

知識・技能	調べ学習を通して、問題の解決に必要な知識や技能を身につけることができた。	○・△・×
思考力・判断力・表現力	自分で問題に気づき、そのための情報を集め・整理・予測・まとめ・表現ができた。	○・△・×
主体的に学習に取り組む態度	自分から進んで、仲間と協力しながら調べ学習に取り組み、相手の良さを生かしながら積極的に社会に参加できた。	○・△・×

Date:

① テーマに関する情報を集めよう

めあて：学級共通テーマに沿った食事情について調べ、わかりやすくまとめてみよう。

課題探求的な調べ方の例

- ① 調べたいことを明確にする（検索するにはキーワードが必要です。）
- ② 現状を調べる。（関連機関から信憑性の高いデータを見つける。）
- ③ 課題を考える。（学級共通テーマの現状から見えてくる課題を考える。）
- ④ 解決するために必要なことや解決するための手立てとして考えられること。

【学級共通テーマ】： _____

<ウェビングをして関連づけてみよう>

学級共通テーマ

「

」

.....

.....

.....

.....

.....



Date:

②テーマに関する情報を集めよう

めあて：学級共通テーマに沿った食事情について調べ、わかりやすくまとめてみよう。

課題探求的な調べ方の例

- ⑤ 調べたいことを明確にする（検索するにはキーワードが必要です。）
- ⑥ 現状を調べる。（関連機関から信憑性の高いデータを見つける。）
- ⑦ 課題を考える。（学級共通テーマの現状から見えてくる課題を考える。）
- ⑧ 解決するために必要なことや解決するための手立てとして考えられること。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

<振り返りシート①>

*以下のことについてあなた自身について書きましょう

(1)分かったこと・気づいたこと

.....

.....

.....

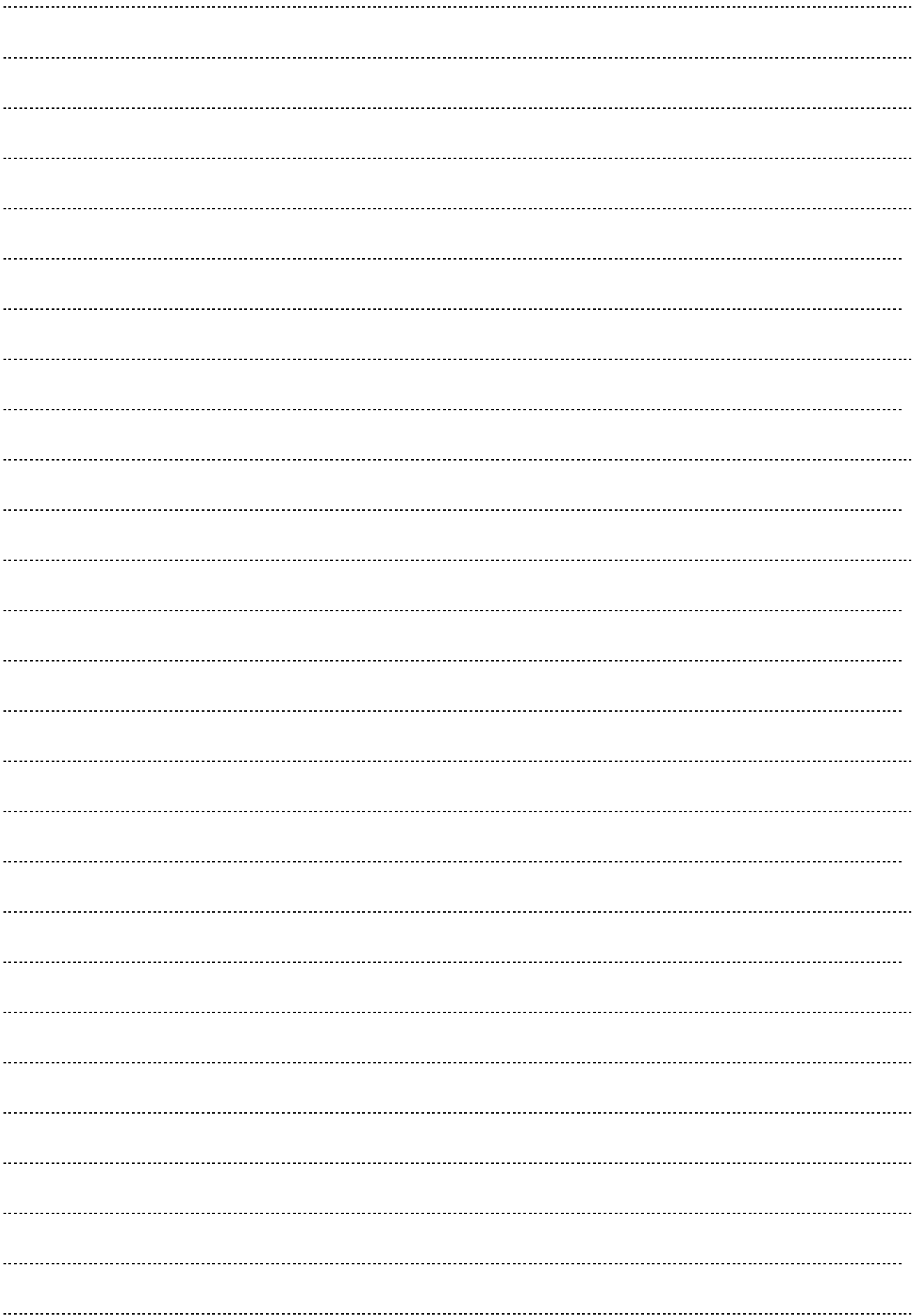
(2)今日の授業から、あなたはどのようなことを意識して行動しますか。

.....

.....

.....

知識・技能	調べ学習を通して、問題の解決に必要な知識や技能を身につけることができた。	○・△・×
思考力・判断力・表現力	自分で問題に気づき、そのための情報を集め・整理・予測・まとめ・表現ができた。	○・△・×
主体的に学習に取り組む態度	自分から進んで、仲間と協力しながら調べ学習に取り組み、相手の良さを生かしながら積極的に社会に参加できた。	○・△・×



<振り返りシート②>

(1)分かったこと・気づいたこと

(2)今日の授業から、あなたはどのようなことを意識して行動しますか。

知識・技能	調べ学習を通して、問題の解決に必要な知識や技能を身につけることができた。	○・△・×
思考力・判断力・表現力	自分で問題に気づき、そのための情報を集め・整理・予測・まとめ・表現ができた。	○・△・×
主体的に学習に取り組む態度	自分から進んで、仲間と協力しながら調べ学習に取り組み、相手の良さを生かしながら積極的に社会に参加できた。	○・△・×

Date:

③ゲストティーチャー用メモ

めあて：食事情を知った上で、いろいろな立場の「想い」を感じよう。

アドバイス

わかったことや見えてきたことを書きましょう。

発表の時に必要になります。きちんと記録に残す工夫をしましょう。

スムーズに会が進行できるよう、お話を聞く前に、事前に聞きたいこと、調べておきたいことを書いておくと、給食センターの方も生徒がどのようなことを知りたくて、質問するのかを理解し、分かりやすく答えてくれます。

私がお話を聞いた方は（ ）の（ ）さんです。

その方の仕事内容は（ ）をすることです。



.....

.....

.....

.....

.....

.....

<振り返りシート③>

(1)分かったこと・気づいたこと

.....

.....

(2)今日の授業から、あなたはどのようなことを意識して行動しますか。

.....

.....

知識・技能	調べ学習を通して、問題の解決に必要な知識や技能を身につけることができた。	○・△・×
思考力・判断力・表現力	自分で問題に気づき、そのための情報を集め・整理・予測・まとめ・表現ができた。	○・△・×
主体的に学習に取り組む態度	自分から進んで、仲間と協力しながら調べ学習に取り組み、相手の良さを生かしながら積極的に社会に参加できた。	○・△・×

Date:

④⑤⑥ パワーポイントシートのレイアウトを使って発表のイメージをしてみよう

めあて：これまでの食事情の取り組みの中について、グループのメンバーと協力してプレゼンを完成させよう。

発表用のパワーポイントシートの順番と注意すること

例


2年片野坂組 1班

SDGs の達成に向けて

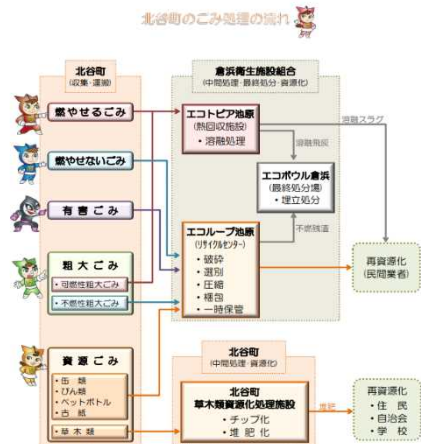
～自分たちからできる
フードロスへの取り組み～

(1) 北谷町の人口：〇〇人

(2) 収集・運搬の流れ



北谷町のごみ処理の流れ



<排出抑制に係る課題>

北谷町の 1 人 1 日当たりのごみ量は、平成 23 年度において 1,134 グラム。平成 22 年度の沖縄県平均の 834 グラムを上回っている。



このままだと、フードロスが一層加速していく！
 コロナ禍で収入が少なくなった世帯や栄養のバランスがとれない食事のせいで、健康に過ごせない！？

『北谷町』の一般廃棄物の減量化目標値

	平成 20 年度 実績値	平成 29 年度 中間目標値	平成 34 年度 目標値
排出量	11,163 トン/年	11,998 トン/年	12,431 トン/年
	家庭系ごみ 590.5g/人・日	家庭系ごみ 582.9g/人・日	家庭系ごみ 591.1g/人・日
	事業系ごみ 3.56 t/事業所・年	事業系ごみ 3.07 t/事業所・年	事業系ごみ 2.91 t/事業所・年
再生利用率	1,427 トン/年 (約 13%)	約 22%に増加	約 22%を維持

<ゴミの資源化に関する取り組み>

- ① 生ごみ処理機などの購入助成制度の継続・強化
- ② 生ごみ処理機および生ごみ堆肥化(段ボールコンポストなど)に関する情報提供(パンフレットなどの作成、配布)
- ③ 生ごみ堆肥化の情報収集
- ④ 食品などの適正量の仕入れ
- ⑤ 原材料の選択や生産工程を工夫し、廃棄物の発生を抑制

1

2

3

4

5

6

1 0

1 1

1 2

1 3

1 4

1 5

1 6

1 7

1 8

1 9

2 0

<気を付けること>

<振り返りシート:④⑤⑥を総合的に振り返る>

(1)分かったこと・気づいたこと

.....

.....

(2)今日の授業から、あなたはどのようなことを意識して行動しますか。

.....

.....

知識・技能	調べ学習を通して、問題の解決に必要な知識や技能を身につけることができた。	○・△・×
思考力・判断力・表現力	自分で問題に気づき、そのための情報を集め・整理・予測・まとめ・表現ができた。	○・△・×
主体的に学習に取り組む態度	自分から進んで、仲間と協力しながら調べ学習に取り組み、相手の良さを生かしながら積極的に社会に参加できた。	○・△・×

Date:

⑦学級内でのプレゼン発表

めあて：学級で食事情についてのプレゼンを行い、学級代表を選ぼう。

<振り返りシート⑦>

(1)分かったこと・気づいたこと

.....
.....
.....

(2)今日の授業から、あなたはどのようなことを意識して行動しますか。

.....
.....
.....

知識・技能	調べ学習を通して、問題の解決に必要な知識や技能を身につけることができた。	○・△・×
思考力・判断力・表現力	自分で問題に気づき、そのための情報を集め・整理・予測・まとめ・表現ができた。	○・△・×
主体的に学習に取り組む態度	自分から進んで、仲間と協力しながら調べ学習に取り組み、相手の良さを生かしながら積極的に社会に参加できた。	○・△・×

.....キリトリ線.....

Date: ***各班の発表を聞いて、評価を付けてみましょう***

() 班のみなさんへ 2年() 組氏名 _____ より

A よい・B ふつう・C 努力を要する

内容	評価
設定したテーマについて説明するために、必要な情報を集め、選別して使っていた。	A・B・C
自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫していた。	A・B・C
発表する姿勢や言葉づかい、話すスピード、声の大きさに気をつけて発表していた。	A・B・C

発表者のみなさんへコメントをお願いします。

.....
.....
.....

Date: ***各班の発表を聞いて、評価を付けてみましょう***

() 班のみなさんへ 2年() 組氏名 _____ より

A よい・B ふつう・C 努力を要する

る

内容	評価
設定したテーマについて説明するために、必要な情報を集め、選別して使っていた。	A・B・C

.....キリトリ線.....

Date: ***各班の発表を聞いて、評価を付けてみましょう***

() 班のみなさんへ 2年() 組氏名 _____ より

A よい・B ふつう・C 努力を要する

内容	評価
設定したテーマについて説明するために、必要な情報を集め、選別して使っていた。	A・B・C
自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫していた。	A・B・C
発表する姿勢や言葉づかい、話すスピード、声の大きさに気をつけて発表していた。	A・B・C

発表者のみなさんへコメント♡

.....
.....
.....

Date: ***各班の発表を聞いて、評価を付けてみましょう***

() 班のみなさんへ 2年() 組氏名 _____ より

A よい・B ふつう・C 努力を要する

内容	評価
設定したテーマについて説明するために、必要な情報を集め、選別して使っていた。	A・B・C

.....キリトリ線.....

Date: ***各班の発表を聞いて、評価を付けてみましょう***

() 班のみなさんへ 2年() 組氏名 _____ より

A よい・B ふつう・C 努力を要する

内容	評価
設定したテーマについて説明するために、必要な情報を集め、選別して使っていた。	A・B・C
自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫していた。	A・B・C
発表する姿勢や言葉づかい、話すスピード、声の大きさに気をつけて発表していた。	A・B・C

発表者のみなさんへコメント♡

.....
.....
.....

Date: ***各班の発表を聞いて、評価を付けてみましょう***

() 班のみなさんへ 2年() 組氏名 _____ より

A よい・B ふつう・C 努力を要する

内容	評価
設定したテーマについて説明するために、必要な情報を集め、選別して使っていた。	A・B・C
自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫していた。	A・B・C

.....キリトリ線.....

Date:

各班の発表を聞いて、評価を付けてみましょう

() 班のみなさんへ

2年() 組氏名

より

A よい・B ふつう・C 努力を要する

内容	評価
設定したテーマについて説明するために、必要な情報を集め、選別して使っていた。	A・B・C
自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫していた。	A・B・C
発表する姿勢や言葉づかい、話すスピード、声の大きさに気をつけて発表していた。	A・B・C

発表者のみなさんへコメント♡

.....
.....
.....

Date:

⑧ 2学年内でのプレゼン発表

めあて：各学級の食事情についてのプレゼンを聞き、自分にとっての持続可能な開発目標を決め、そのためにどのような行動をとっていかを自分に宣言しよう。

<振り返りシート⑧>

自己評価をしてみよう

知識・技能	調べ学習を通して、問題の解決に必要な知識や技能を身につけることができた。	○・△・×
思考力・判断力・表現力	自分で問題に気づき、そのための情報を集め・整理・予測・まとめ・表現ができた。	○・△・×
主体的に学習に取り組む態度	自分から進んで、仲間と協力しながら調べ学習に取り組み、相手の良さを生かしながら積極的に社会に参加できた。	○・△・×

(1) 8時間のSDGsに関する調べ学習～発表までを振り返って、思ったこと、感じたことをまとめてみよう。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

(2) 最後に、このMANABI BOOKの表紙に「MY宣言」があります。

あなたは何を自分に宣言しますか。

注:「宣言」とは、自分はそう考えている、そういう方針でいく。という意味

Date: *各学級代表の発表を聞いて、評価を付けてみましょう*

() 組のみなさんへ 2年() 組氏名 _____ より

A よい・B ふつう・C 努力を要する

内容	評価
設定したテーマについて説明するために、必要な情報を集め、選別して使っていた。	A・B・C
自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫していた。	A・B・C

.....キリトリ線.....

Date: ***各学級代表の発表を聞いて、評価を付けてみましょう***

() 組のみなさんへ 2年 () 組氏名 _____ より

A よい・B ふつう・C 努力を要する

内容	評価
設定したテーマについて説明するために、必要な情報を集め、選別して使っていた。	A・B・C
自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫していた。	A・B・C
発表する姿勢や言葉づかい、話すスピード、声の大きさに気をつけて発表していた。	A・B・C

発表者のみなさんへコメント♡

.....
.....
.....

Date: ***各学級代表の発表を聞いて、評価を付けてみましょう***

() 組のみなさんへ 2年 () 組氏名 _____ より

A よい・B ふつう・C 努力を要する

内容	評価
設定したテーマについて説明するために、必要な情報を集め、選別して使っていた。	A・B・C
自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫していた。	A・B・C

.....キリトリ線.....

Date: ***各学級代表の発表を聞いて、評価を付けてみましょう***

() 組のみなさんへ 2年() 組氏名 _____ より

A よい・B ふつう・C 努力を要する

内容	評価
設定したテーマについて説明するために、必要な情報を集め、選別して使っていた。	A・B・C
自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫していた。	A・B・C
発表する姿勢や言葉づかい、話すスピード、声の大きさに気をつけて発表していた。	A・B・C

発表者のみなさんへコメント♡

.....
.....
.....

(別紙資料) 12月21日
千歳小学校との交流会

SDGs 2「飢餓をゼロに」

ESDの取り組みを通じた社会に開かれた教育課程の実現にむけて

～山形市立千歳小学校と沖縄県北谷中学校とのフードロスの取り組みについての交流事業～

1. 目的

ユネスコスクールとして、県内外の学校との交流会などを通して、「持続可能な社会」の実現にむけて一人一人が「自分事」として、気づき・考え・行動をとれるようにするための取り組みとする。

2. 目指す生徒像

課題についてインターネットや書籍などで調べたり、交流会でお互いの取り組みの報告による成果と課題を見つけ、さまざまな経験などを通して、ESDで育てたい下記の7つの資質能力を児童生徒に身につけさせること、また繰り返し経験すること、繰り返し学習することで情報の伝達が早く正確になれる（脳内信号）経験をすることで、自分事としてとらえ、行動ができる児童生徒。

- | | | |
|----------------|------------------|---------------|
| ○批判的に考える力 | ○未来像を予測して計画を立てる力 | ○多面的・総合的に考える力 |
| ○コミュニケーションを行う力 | ○他者と協力する態度 | ○つながりを尊重する態度 |
| ○進んで参加する態度 | | |

3. 実施方法

- (1) 日時：令和3年12月21日（火）14：45～15：45（約60分間）
- (2) Zoomによる遠隔交流（ホストは北谷中学校で行う）
- (3) 相互の学校から司会者（2人？）及び発表者（グループ）、意見交換会、My宣言の提言
- (4) 場所

北谷中学校	千歳小学校
①3階多目的室（学級の代表者5グループ）	多目的室5 Zoomによるオンライン会議
②その他の生徒は、各学級でZoomによる視聴	

4. 交流内容

- (1) 各学校で取り組んできた、フードロスについての取り組みについて、発表し意見交換などを行う。
- (2) 意見交換などを通して、個人個人が今後ともよりよい持続可能な社会になれるような取り組みができるよう相互による「My宣言」発表。

5. 会順 前半司会：千歳小学校 後半司会：北谷中学校

内容（60分間）	台詞	備考
1. 始めのあいさつ （1分）	・立腰/正座。これから千歳小学校と北谷中学校とのフードロスについての交流会を始めます。礼。一参加児童生徒「お願いします。」	機器の 具合で
2. 自己紹介 （1分）	・千歳小学校5年生です。私たちは、○○○ことから○○○について学習をしています。今日は、みなさんに私たちの学習していることを少しでも知っていただきたいと思います。	接続に 時間が かかる。
3. 取組紹介 （10分）	・①食品ロスについて学んでいること ②5年生の各学級での取り組み ③米づくり農家の方から学んだこと	マイク の準備
4. 自己紹介 （1分）	・後半の司会を務めさせていただきます、北谷中学校の○○○と○○○です。よろしく申し上げます。	

<p>5. 取組内容 (15分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・北谷中学校では、〇〇〇についての取り組みを〇月から行ってきました。その理由は、北谷中学校では〇〇〇が課題だったからです。 ・具体的な取り組み内容 (各学級代表による発表×5学級=15分程度) 	
<p>6. 振り返り (10分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれ、グループになってください。 ・千歳小学校は北谷中学校の発表を聞いて、メモをもとに質問や助言などをまとめていてください。 ・北谷中学校では各学級でグループになり、メモをもとに質問や助言などをまとめてください。 ・話し合いの時間は10分間です。 	<p>予め、グループごとに座っておく。</p>
<p>7. 意見交換会 (5分×2校)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・時間になりました。時間の関係上、各学校とも5分の持ち時間です。では、千歳小学校さん、北谷中学校への質問や助言があるグループはありますか？ ・続きまして、北谷中学校さん、千歳小学校への質問や助言があるグループはありますか？ 	<p>机間指導中、教師側で、ある程度の発表グループを選定。</p>
<p>8. まとめ (2分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・時間になりました。これまでの取り組みや今日の交流会を通して、各学校より「My宣言」を発表してもらいたいと思います。では、千歳小学校さんからお願いします。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ →ありがとうございました。 続きまして、北谷中学校さん、お願いします。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ →ありがとうございました。 	<p>予め、「My宣言」決めておき、その発表者も決めておく。</p>
<p>9. 校長先生のあいさつ (3分×2校)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・最後に各学校の校長先生からの感想をお願いしたいと思います。 千歳小学校の司会 「千歳小学校の花輪千秋校長先生です。校長先生、お願いします。」 →ありがとうございました。 北谷中学校の司会 「北谷中学校の伊志嶺 清校長先生です。校長先生、お願いします。」 →ありがとうございました。 	<p>校長先生には事前に声かけをお願いしておく。</p>

<p>10. 終わりのあいさつ (1分)</p>	<p>これで、山形県千歳小学校と沖縄県北谷中学校とのフードロスの取り組みについての交流会を終わります。</p> <p>司会 : 立腰/正座。</p> <p>児童生徒 : はい。</p> <p>司会 : 「ありがとうございました。」</p> <p>児童生徒 : 「ありがとうございました。」</p>	
------------------------------	--	--

2021年12月21日(火) 6校時 14:45~15:45

フードロスの取り組みについて千歳小学校と北谷中学校の交流会メモ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

----- ここから下は、担任の先生が切り取ります。 -----

令和3年12月21日(火) 2年 組 番 氏名

＜振り返りシート交流会版＞

(1)分かったこと・気づいたこと

.....

.....

.....

(2)今日の授業から、あなたはどのようなことを意識して行動しますか。

.....

.....

.....

知識・技能	発表を聞いて、問題の解決に必要な知識や技能を身につけることができた。	○・△・×
思考力・判断力・表現力	自分で問題に気づいたり、こうした方がよいのではないか、などの提案や感想をまとめて発表するなどの表現活動ができた。	○・△・×
主体的に学習に取り組む態度	SDGsのフードロスについて、自分事として積極的に交流会に参加できた。	○・△・×